

～ナゾの古代アート～
木莫木美積みみ石室
大全

伊勢崎市立第三中学2年6組

鈴木 声

「返却希望」

研究の目的

僕が古墳巡り、墳活を好きなで一番好きなことは、石室に入ることです。墳活を好きなで行き先で石室が開口しており、入れると分ると楽しみが倍増します。僕は去年初めてした「東国文化自由石研究」で、そのほとんどが藤岡市に集中する**木槨様積み石室**の存在を知りました。オシャレな水玉模様の石室が約1500年前に作られ今なお見存するという魂未



かに引き込まれました。しかしそれと同時に、伊勢塚古墳の**木槨様積み石室**だぜーのような石室が他に広まることになかったのだろうか？、なぜかのような石室を作ったのか？などということに疑問に思いました。そこでこの自由石研究を通して木槨様積み石室について深く知り、さらなる鬼魅力を発見したいと思いました。

研究の方法

- ①木槨様積み石室のある古墳の場所を調べ、実際に行ってみる。
- ②インターネットで検索する
- ③藤岡歴史館で学芸員さんに質問をしてみる。
- ④木槨様積み石室について書かれた資料を県立文書館で探す。
- ⑤①～④で得た資料をもとにレポートを作成する。



参考資料 ①

(書籍)

・群馬文化328号・群馬県古墳総覧

研究内容

1. 模様積み石室とは?

模様積み石室はそのほとんどが **藤岡市周辺** で見つかっている石室です。他の地域にもあることにはあるのですがあまり広まりきることなく古墳時代が終わってしまったなどの石室の石の積み方です。

模様積み石室は「飛白木模様(かすりもよう)」を作り出すように意識された石の積み方で、まるで水玉模様のようにも見える特徴的な石室です。

模様積み石室の原点として、百済の埴築墳(せんちくふん)という古墳に似ているところがあるそうです。埴築墳は百済の武寧王陵のすぐ近くにあり、百済の王室との関係もうかがえます。

『日本書紀』の記述によると、666年に百済人二千人を東国に置く、とあり模様積み石室の原点は大陸から渡ってきた渡来文化ではないかとも考えられます。



百済の埴築墳



伊勢塚古墳の模様積み石室

参考資料②

(インターネット)

・大和国古墳墓取調室・公益財団法人日本城郭協会公認 城びと
 ・石垣の種類(石の加工技術や積み方、外観にお分り)。美しい樹形積み石室の古墳

2 模様積み石室の特徴

藤岡市周辺の木莫様積み石室にはすべてに共通しているところがあります。

それは、

- ①土甃形状がすべて円土甃
 - ②埴輪等をあまり設置していない
 - ③石室の構造はほとんど胴張り(アキ型)
 - ④魚占川、金崎川、神流川でとれる細長い片岩、石英岩、転石が主に使われている。
 - ⑤六世紀末から七世紀中半にかけて作られているものが多い。
- などです。

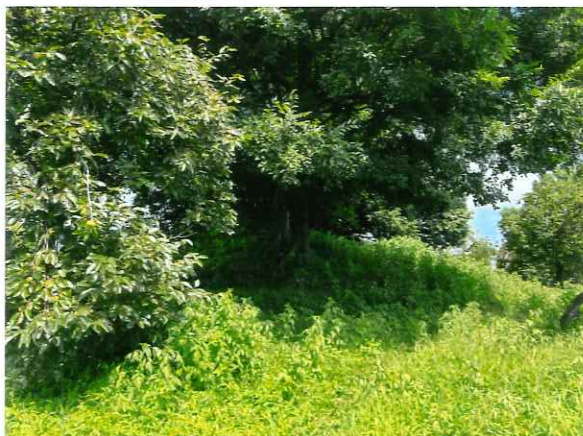


夏は外気温との差で壁面が結露しているようすが分かる。

このことから藤岡市周辺の木莫様積み石室を持つ古墳を作る指導者は同一人物または親族などの関係性があるのではないかと思いました。

3 模様積み石室のある土地域

模様積み石室は藤岡市周辺に集中していることがわかりましたが、実際にどれくらいの数の模様積み石室が藤岡市にあって、逆に藤岡市以外だとどこに模様積み石室があるのか疑問に思いました。そこで言周る古土甃は「君羊馬文化 328号」をもとに、マップは「君羊馬県古土甃総覧」をもとに模様積み石室をもつ古土甃の位置関係を言周りました。

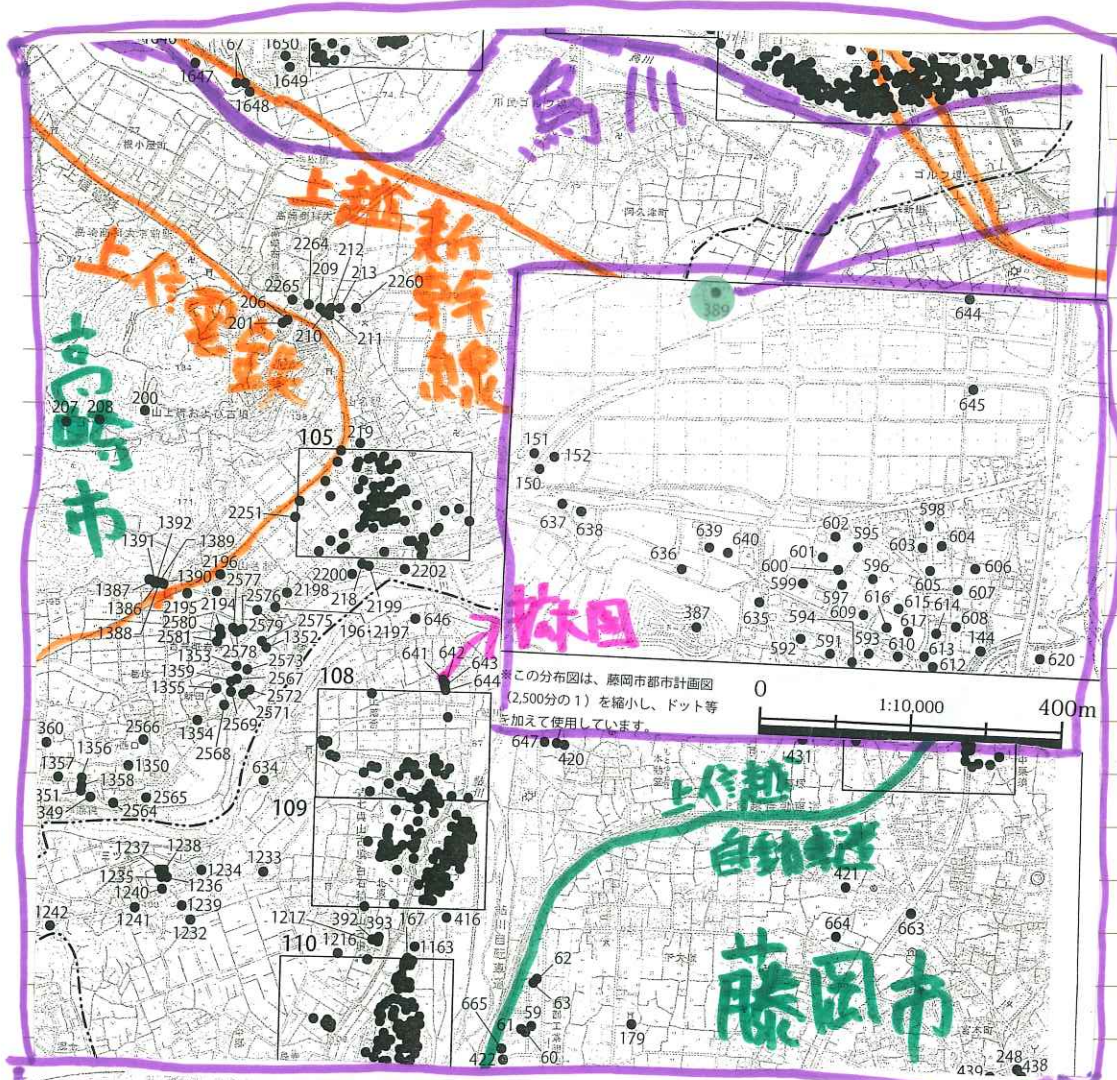


夏の伊勢塚古墳の外観

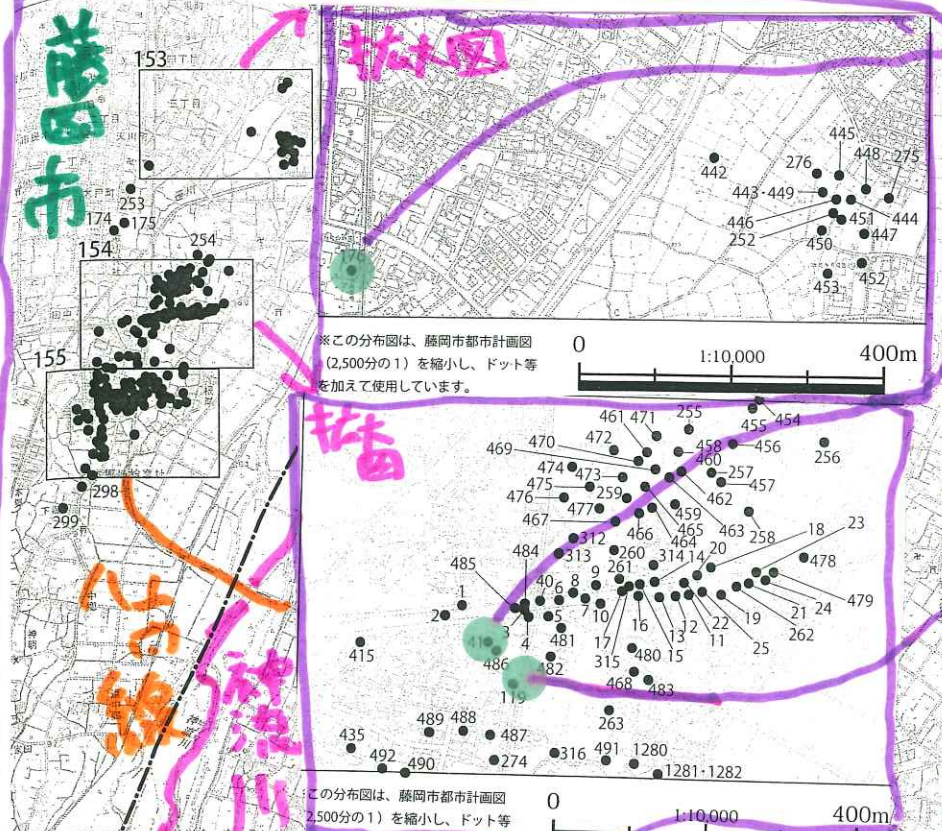
参考資料③

(Youtube)

・熊倉特任教授とminanの言迷解き
散歩 崩れない古土甃&石室の謎に迫る ①、②



伊勢土家古墳
墳丘規模木莫: 28m
現状 : 〇
埴輪の存在 : 〇

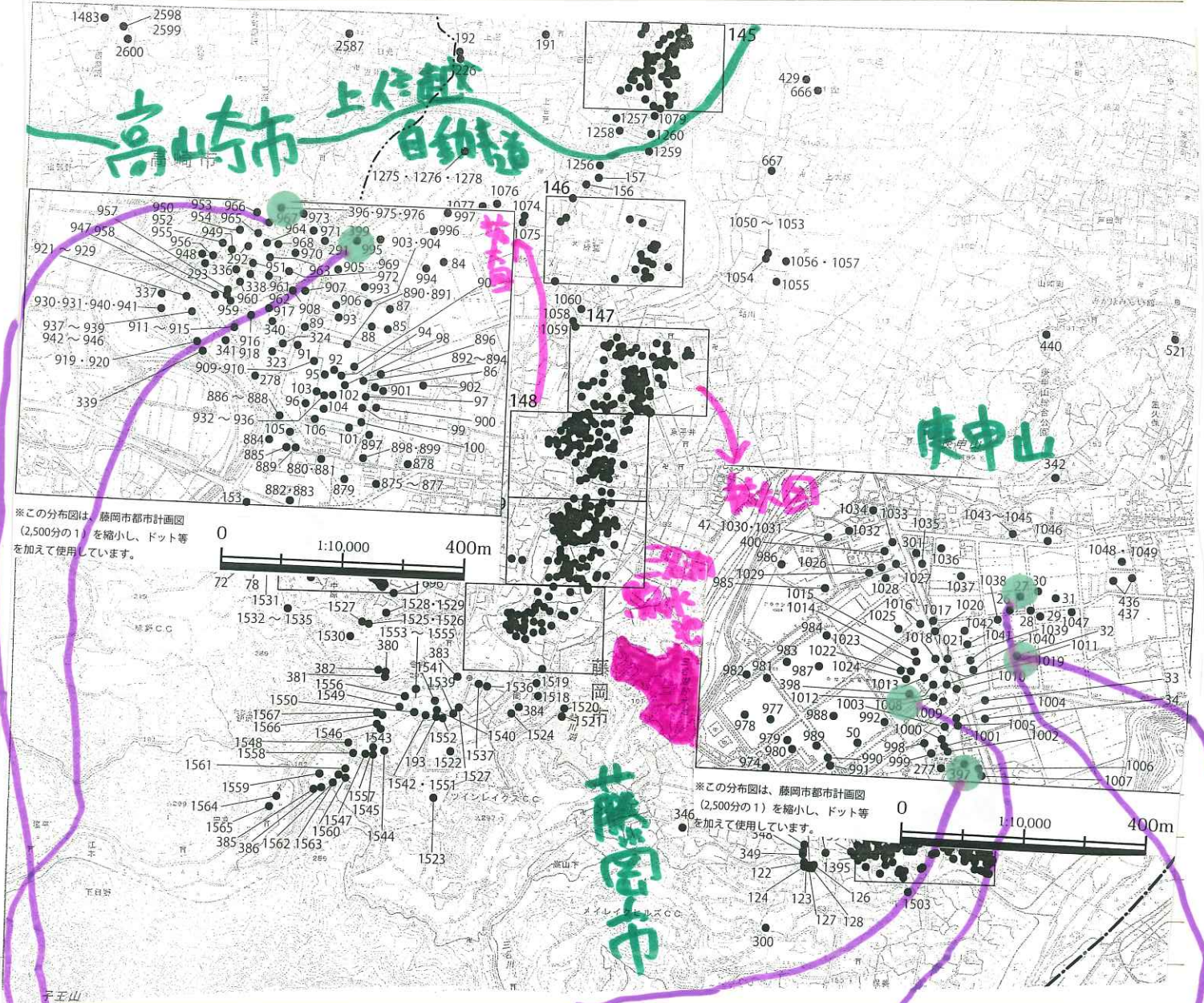


靈符殿古墳
墳丘規模: 33m
現状 : 〇
埴輪の存在 : X

小林D号古墳
墳丘規模: 20m
現状 : 〇
埴輪の存在 : X

藤岡市270号墳
墳丘規模: 28m
現状 : X
埴輪の存在 : 〇





飛石A号古墳

墳丘規模：？
 現状：×
 埴輪の存在：×

飛石B号古墳

墳丘規模：？
 現状：×
 埴輪の存在：×

飛石C号古墳

墳丘規模：16m
 現状：×
 埴輪の存在：×

飛石333号古墳

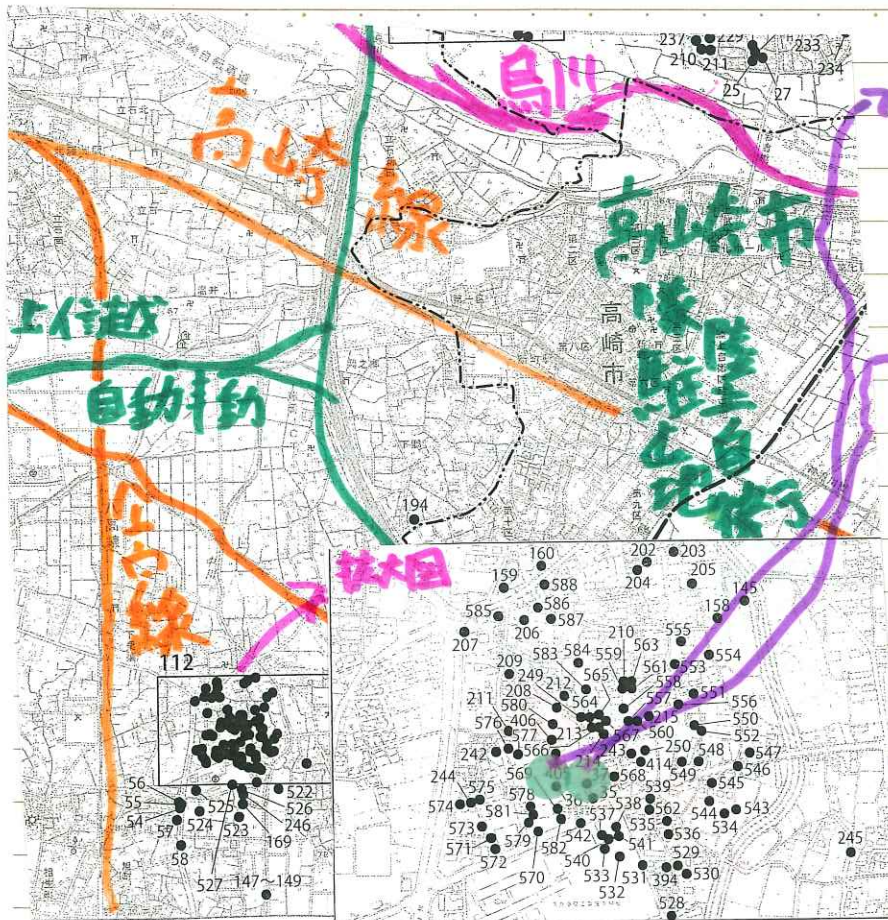
墳丘規模：10.4m
 現状：×
 埴輪の存在：×

K-2号古墳

墳丘規模：10m
 現状：×
 埴輪の存在：×

K-7号古墳

墳丘規模：14m
 現状：×
 埴輪の存在：×



1日神流中学校跡第四号古墳
 墳丘規模: 16m
 現状: X
 埴輪の存在: X

K-1号古墳
 墳丘規模: ?
 現状: X
 埴輪の存在: X

※この分布図は、藤岡市都市計画図
 (2,500分の1)を縮小し、ドット等
 を加えて使用しています。



玉村町



玉村町8号古墳
 墳丘規模: 14m
 現状: X
 埴輪の存在: X

玉村町38号古墳
 墳丘規模: 15m
 現状: X
 埴輪の存在: X



マップで調べた結果やはり藤岡市周辺に多くが集まっており、住所で調べると特に白石地区、東平井地区で多く見つかっていることが分かりました。

藤岡市外では玉村町、マップにはのっていませんが高崎市や藤岡市と隣接する神川町、見玉町で発見されていることが分かりました。また、これらの地域にも藤岡市ほどの数ではないもののある程度、模様積み石室が集中していることが分かりました。

また、最も完成度の高い模様積み石室と評される伊勢塚古墳^{伊勢塚}と他の模様積み石室を比べると伊勢塚古墳がきわめて精巧な作りの模様積み石室になっていることがわかります。

実際に伊勢塚古墳から少し離れた所にある平地神社古墳と霊符殿古墳の石室をのぞいて見たところ、伊勢塚古墳と比べて石の配置や大きさがランダムだなと感じました。

『猪羊馬文化 328号』にも伊勢塚古墳に代表されるような美しい積み方は神流川を東に行く(伊勢塚古墳から遠ざかる)につれて規則性のある美しい積み方が弱まる、とありました。

これは単に伊勢塚古墳が模様積み石室が作られるようになってから後の方に作られた古墳なので技術力が高まったという見方もありますが、伝言ゲームのように伝わっていく過程で、遠くなるほど伝わりきらずに中途半端な出来栄えになってしまったのかもしれません。

もしかしたら藤岡を治めていた豪族が月宛のいい模様積み石室の技術者を手放さないようにしていたのも...? なぜめた模様積み石室は想像の余地が尽きません。



伊勢塚古墳から少し深い
霊符殿古墳



伊勢塚古墳

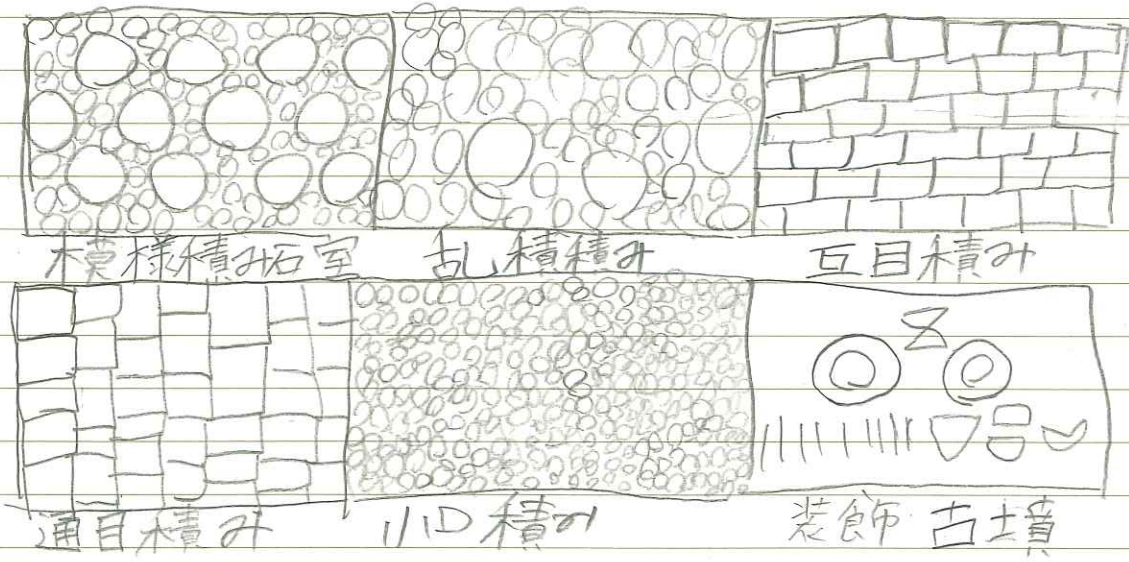


伊勢塚古墳から遠い
神川町喜柳古墳(群馬県原川号墳)

4. 石室の種類

模様積み石室についてはよく分かってきましたが、他の石室の分類をよく見比べたことはないな、と思いました。そこで模様積み石室とその他の石室の石の積み方を比較してみることにしました。

- ・乱石積み… 大小さまざまな石を積んだ一般的な積み方。(例) 戸塚神社古墳(藤岡市)
- ・互目(ごのめ)積み… 石の縦の線が半分ずつずれる積み方(例) 言取訪神社古墳(藤岡市)
- ・通目(とおめ)積み… 壁石の縦横の線が揃うように積み方(例) 北山古墳(太田市)
- ・小口積み… 石の一番小さい面を表に出す積み方(例) 堀越塚古墳(藤岡市)
- ・装飾古墳… 石室の壁に絵が描かれる全国的に珍しい石室。群馬県には無い。(例) 虎塚古墳(茨城県)



こうで見ると石室の石の積み方には大きく分けると丸い石を積んでいく積み方と四角の石を積んでいく積み方の二つに分けられることが分かりました。模様積みはその二つでは丸い石を積んでいく積み方に区別されると思いました。しかしどの積み方と比べても模様積み石室は石だけを使っているのにデザイン性が高く、唯一無二の石室だと思いました。

5. 石垣との比較

石室の石の積み方と似たようなものとして僕は城の石垣を思いうかべました。そこで石室と石垣を比較することになりました。

野面積み... 大小さまざまな自然石をそのまま積み上げる一般的な積み方 (例) 小谷城(滋賀県) 竹田城(兵庫県)

打込バギ... 石に多少の加工をしてから積み上げず積み方。石と石との接触部分の隙間を減らして積み上げる (例) 姫路城(兵庫県)、熊本城(熊本県)

切込バギ... 徹底的に石を加工して積み上げる積み方。隙間はほぼなし (例) 江戸城(東京都) 名古屋城(愛知県)



野面積み



打込バギ



切込バギ

石垣の積み方にも石室の石の積み方と似ているところはありませんが、模様積み石室のようにとても特徴的な積み方はあまりありませんでした。

しかし、古土着時代から城が築かれる中世まで崩れることなく形を保っている石室の技術は石垣の構築に受け継がれているのだらうと感じました。

6. これまでの調査をふまえての仮説

これまで調査を行ってきたためなぜ水玉木藁葺のように見える模様積み石室を作ったのか疑問に思ったので自分なりに仮説を立ててみました。

仮説

木模様積み石室の水玉模様は魔除けではないか。

茨城県の虎塚古土甕などの装飾古墳の壁画には丸などの幾何学模様が描かれることが多々あります。その丸は埋葬者を盗族などから守る魔除けなのではないかという説が現在有力な説となっています。盗掘者の気持ちになって想像してみるといざ侵入成功した石室内部が、それまで見たこともないような水玉模様の石積みだったら...



虎塚古墳の石室内部

かなりビビります。一面に広がる模様積みは異世界に迷い込んでしまったような金昔堂を覚えるのではないのでしょうか。

僕は装飾古墳の壁画のように、模様積み石室は埋葬者を守る聖なる空間のように思えるのです。

まとめ

今回の石研究で、模様積み石室についてたくさん調べましたが、いつ誰がどんな目的で、ということは推測の域を出ず、未だナゾが残るばかり。だけど、全てが解き明かされてないままだから、その模様積み石室は鬼力的で、あり、もっとも、知りたいと思うのです。

コンクリートの建造物は大きな地震が起これば倒壊してしまうけど、土と石だけで作られている木模様積み石室は、関東大震災や、東日本大震災でも崩れずに1500年前の姿を保っています。そんなすごい模様積み石室はなんと、今の技術をもってしても作るのかとても難しいそうです。

古代のロストテクノロジーのような模様積み石室。僕はまだまだこの先も石研究しつづけたいと思います。

参考④

藤岡歴史館